

環 境 方 針

1. 基本理念

コマツ大阪工場は油圧ショベル、ブルドーザ等の建設機械の開発と生産を通じて培ってきた技術を更に向上させ、良き企業市民として地域社会を考慮した環境保全と地球的環境視野に立った事業活動を積極的に進めて、持続的発展が可能な社会の構築に寄与していくことを理念としています。

2. 環境方針

- 2.1 大阪工場は、大阪府民の上水道源である淀川の上流に立地し、かつ市街地の中央部に位置しているため、国や地方自治体の規制基準値を順守するだけでなく、コマツ地球環境方針に従い、環境保全の継続的改善と環境汚染の予防を図ります。
- 2.2 地球環境及び気候変動を考慮した省エネルギー活動を行うことにより温室効果ガス排出量削減に努めます。
- 2.3 地球環境を考慮した省資源活動を行うことにより、資源の有効利用と産業廃棄物の発生量削減に努め、出来る限り発生量を少なくします。
- 2.4 生産本部の環境目標をベースに、大阪工場の環境目標を設定し継続的な改善活動を実施します。
- 2.5 製品や生産にともなう事業活動が環境に与える影響を認識し、環境リスクを回避するため、環境負荷低減の目標を定め継続的な改善を行います。
- 2.6 事業活動を通して生物多様性に影響を及ぼしている環境負荷を低減し、生物多様性保全に寄与する社会貢献活動を行います。
- 2.7 この方針は大阪工場で働く全員に教育と啓蒙活動を通じ周知します。

2025年 4月 1日

執行役員 生産本部 大阪工場長

保川 高司